

**分別後**  
ごみの量も回数も減った！



**分別前** ※全てもえるごみ  
週2回、いっぱいになるごみ袋……



資源ごみ  
として出す

古紙として出す

リサイクルか  
フリマアプリへ

コンポストへ※

レジ袋は  
もらわない

スーパーの  
回収BOXへ

もえるごみ



# ごみを減らすと、気持ちいい！

※「もったいない」の意識で食品ロスを減らしましょう

**これが基本！ごみの捨て方**

- ・収集日の朝8時までに
- ・指定袋は中身が出ないようにしぼる
- ・1回に3袋まで
- ・ステーションごとのルールに従って出す

内側と持ち手をしっかりと結びましょう！

負荷を可能な限り下げること、③市民・事業者・行政が一体となって循環型社会づくりに取り組むことが大切です。今年4月から実施の家庭系ごみの有料化(指定袋などの有料化)、粗大ごみの戸別収集、資源ごみなどの拠点回収。この3点は、未来の西条市のために必要な私たちの変化です。今、ごみ、そして「モノ」との付き合い方を見直してみませんか。

西条市一人当たりのごみ処理費用は年間約1万1千円  
私たち西条市民は、一人一日当たりのごみの量が全国平均から見ても多く、リサイクル率は95%と全国平均20%と比べると低いのが現状です。ごみは税金をもとにした市の一般財源で処理していますが、費用は一人当たり年間約1万1千円。4人家族だと約4万4千円をごみ処理のために支出している計算になります。上の写真のように、ごみを減らし、資源化するものを増やせば、使うごみ袋の枚数やごみ出しの回数も減り、生活がすっきりする気がしますませんか。市が目指す、「豊かな自然環境を育む循環型社会形成推進都市・西条」のためには、①循環型社会を目指して3R(ごみを減らす「リデュース」、再利用する「リユース」、再生物利用する「リサイクル」)を推進すること、②ごみ処理に関わる環境

西条市のごみ出しルールが変わって約4カ月。新しい分け方・捨て方は、まだややこしい……と思う方も多いのではないのでしょうか？  
今月号では、ごみを減らして、資源化を進めながらごみ袋を節約できる捨て方や、便利な拠点回収などについてお伝えします。



# 資源ごみ・拠点回収はリサイクルの入口

月に一回の資源ごみの日には、リサイクルされる古紙やガラスびんなどが出せますね。その日を逃してしまっても、市庁舎・公民館の「拠点回収」を活用すれば、家庭にごみを溜めることなく過ごせます。

水銀系ごみ (蛍光灯・体温計など)	スプレー缶	缶(飲食用)	ペットボトル	ガラスびん	古紙(新聞紙/雑誌/雑がみ/ダンボール)	資源ごみ(月1回)
 <p>回収しません</p>	 <p>中を使い切り穴を開ける</p>	 <p>回収しません</p>	 <p>キャップ・ラベルを外し、中をすすぎつづ</p>	 <p>中をよく洗って色ごとに分ける</p>	 <p>雑がみは紙袋を使うとまとめやすいです!</p>	 <p>雑誌・雑がみ(菓子箱、封筒、ティッシュペーパーの箱(ビニール除く)など)はひもで一緒にしぼる</p>
 <p>割れたらえないごみへ</p>	 <p>回収しません</p>	 <p>中を洗ってつづ</p>	 <p>上と同様に</p>	 <p>回収しません</p>	 <p>黄緑色のステッカーが目印</p>	

※この表に記載以外のものは回収できません

## わたしのくふう② ダンボールコンポスト

岡田 三知代さん

4年前に、市から堆肥化のレシピをもらって始めました。今は毎食ごとに生ごみをコンポストに入れ、都度混ぜています。ペットにごはんをあげる感覚ですね。材料はホームセンターなどで揃えられるので、実験感覚で始めてみては？ お子さんの自由研究にもおすすめです。



家庭菜園に活用します



道前クリーンセンターにて。資源になるごみはリサイクル業者に買い取ってもらい、全体で約1,600万円(R1~R3平均)の収入になっています  
 ①左からダンボール、新聞紙、雑誌・雑がみのヤード。別々の収集車が回収に来ます ②③ペットボトルも人が検品し、圧縮します ④⑤缶は磁石でアルミ・スチールに分け、それぞれ集めます

## ごみのゆくえ

なぜ、この分別じゃないといけないの？ リサイクルに回すために、必要なプロセスでした。

## わたしのくふう① 雑がみのストック方法

大澤 勝幸さん・美代子さん

普段は雑がみを集める紙袋を台所のごみ箱の隣などに置いて分別を習慣化しています。トイレトペーパーの芯など、「こんなのも出せるんよ」と伝えたと皆驚くね。ごみを減らすと、社会に貢献しとる気持ちになる。各家庭で、できることから始めてみませんか。



雑がみは「雑がみ袋」へ

開館日9~16時ならいつでも。「拠点回収」は生活の強い味方  
 資源ごみの拠点回収。利用されたことはありますか？ 資源ごみと危険ごみの回収を強化して資源化を進めるため、今年から市庁舎と一部公民館でこれらを無料で回収しています。こうすることで、危険ごみを出してしまうリスクを下げられ、資源ごみの持ち去りも防げます。出し方は簡単。本庁と西部支所、

各サービスセンター、各公民館(西条・市之川・中央・丹原・小松を除く)にある、拠点回収用のストックハウスを開け、指定の入れ物に入れるだけです。開館日の9時から16時までという点にはご注意ください。  
 なお、食品のトレイはスーパーなどの店頭回収も、ぜひ活用ください。身近な仕組みを活用して、ごみを捨てるストレスも皆さんで減らしていけるといいですね。



— これらも活用しよう —

## 生ごみ処理機

電動で生ごみを処理するため、手間がかからず、匂いも出にくいことが特徴です。市では生ごみ処理容器・処理機の購入費に対し、LOVE SAIJOポイントを付与しています。



▲詳細は



## アプリ「さんあ〜る」

ごみ分別方法や収集日を手軽に調べられます。



▲詳細は



## 家庭ごみ分別ガイドブック

各ごみの分別のポイントや、50音順ごみ分別表を掲載。1月末に各家庭にお配りしていますが、ホームページからも見られます。英語・ベトナム語ほか3カ国語に対応しています。



▲詳細は



### 次号から本紙で連載「ごみ通信」を始めます

少しでも分別がわかりやすくなるよう、お問い合わせの多いことなどを解説します。なお、分かりにくい点はお問い合わせください。

問合せ 市庁舎新館2階 衛生課  
Tel.0897-52-1338

【出す場所の例】



ご自宅の道沿いなどから収集します

## 10個まではご自宅周辺へ

事前に電話やインターネットでお申し込み

- ・専用電話番号 Tel.0897-66-7453  
受付：月曜日～金曜日  
9時～12時、13時～15時  
※年末年始、祝日除く
- ・専用ホームページ (受付：24時間)  
詳細は ▶



しっかり分別してから搬入してください

## クリーンセンターへの持ち込みも可能です

10kg100円で処理券の貼付不要。

問合せ Tel.0898-72-3843

道前クリーンセンターの詳細は ▶



**粗大ごみは「戸別収集」します**  
指定袋に入らない大型のごみなどは、粗大ごみとして出します。今年から大きく変わったのは、ごみステーションでの収集から自宅前などで集める方法になったこと。申込後、粗大ごみ処理券（1枚300円）を買い、種類に応じて1〜3枚を貼って出します。引っ越しや断捨離、遺品整理などで大量にごみが出た場合、道前クリーンセンターに直接持ち込むか、許可業者をご活用ください。

家具や自転車のような大型ごみや、袋に入れて口が縛れないものは粗大ごみです。

# 粗大ごみは自宅の前などから。処理券をしっかりと



ボトル類

調味料、洗剤、シャンプーなどの容器（硬質・軟質全て）



かばん類

金具はもえないごみへ  
ファスナーはそのままでも可



ブルーシート

50cm角以下に切る



指定袋の口は、テープ止めしないでください！



剪定木

指定袋に入れる  
※束では回収不可



CD・DVD・カセット類

ケースと一緒に出せる



園芸用支柱（家庭菜園）

切って指定袋へ  
（まとめる場合は粗大ごみ）



網（調理用）

指定袋に入り、口がしばれれば回収可



大物プラスチック類

ティッシュの箱より、小：もえるごみ、大：もえないごみ



ガラス類（破片・割れたもの）

新聞紙などで包んで指定袋へ  
大きいものは直接搬入を



ハンガー

プラ製：もえないごみ  
木製：もえるごみ



傘のみはみ出し可  
傘

一つの指定袋へは3本まで

迷ったらガイドブックやさんあ〜るを見てくださいね！

**クリーンセンターで処理されるもえるごみ、もえないごみ**

市内のごみを処理する「道前クリーンセンター」（小松町大頭）へ搬入されたごみ。もえるごみは、ごみピットに一時的に溜められ焼却されます。もえないごみは、処理しやすいように破砕機で細かく砕かれ、燃えるものは焼却、鉄やアルミは資源化のため分別・売却、灰などは最終処分場で埋立処分など、素材によって処理されます。プラスチックの大きさによってもえるごみ・もえないごみの分別が決まったり、シート・シート類を切る必要があったりするのは、道前クリーンセンター内の機械でごみを動かすときに、詰まらないようにするためです。「分別がややこしい」とのお声をいただきますが、ぜひガイドブックやアプリも活用してみてくださいね。

